



記入見本 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

調査者氏名

年産	作物	都道府県	地域センター	作柄表示地帯	作況階層	標本単位区	筆番 通し号
西暦	水稻						
20	:	:	110	:	:	:	:

市町村	旧市町村	農業集落	調査区	経営体	緯度	経度	標高
					度分	度分	m
:	:	:	:	:	:	:	:

共済引受方式			筆種類		地方設定コード										継続 年数
一筆	半相殺	全相殺	標本筆	基準筆	A	B	C	D	E	F	G	H			
1	2	3	1	2	:	:	:	:	:	:	:	:			

筆の所在地	市町村	大字	町	番地	筆番	電話()
耕作者住所	市町村				農家の刈取り予定日	月 日

1 観察・聞き取り事項

品 種	種	作 期	普通作区分	栽 植 法	は 種 期	田 植 期	出 穂 期
(品種名)	うるち	早 期 普通 二期作	早 生 中 生 晩 生	機械植え 手 植 成 苗 成 苗 成 苗 成 苗 成 苗 成 苗	月 日	月 日	月 日
:	:	1 2	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6	:	:	:

農 家 の 刈 取 り 期	刈取り時の倒伏程度					農家の刈取り方法				筆の 作付面積 a	刈 逃 し 筆	肥培管理 の良否 良 普通 不良	選 使 て ふ 目	別 用 い る 幅	に し る い 幅	玄米 選別 形態	
	I	II	III	IV	V	普通型	半倒伏型	全倒伏型									
月 日	1	2	3	4	5	1	2	3	4	:	:	1	2	3	:	:	:

(作況基準筆調査のみ)

水 管 理 の 実 施 期 日															
間断かん水				中 干 し				深水管理()回				高温時のかけ流し()回			
開始期日		終了期日		開始期日		終了期日		開始期日		終了期日		開始期日		終了期日	
月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

落 水 期	施 肥 期 日										10a当たり窒素投入量					
	基 肥		追 肥								基 肥	追 肥				
			中間追肥		穂 肥		実 肥		中間追肥			穂 肥				
月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	kg	kg	kg	kg	kg	kg	
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	

窒素投入量つづき		10 a 当たり有機質肥料投入量										除 草 散 布 回 数 回	病 防 除 害 回 数 回	土 性		
追肥 つづき														砂 壤 土 (砂質系)	壤 土 (中間)	埴 土 (粘質系)
実 肥		たいきゅう 肥	緑 肥	生 わ ら	そ の 他						1			2	3	
(銘柄)	(種類)	(種類)	(種類)	(種類)	(種類)											
kg	kg	kg	kg	kg	kg											
:	:	:	:	:	:											

(記入注意)

- 1 倒伏程度は、全倒伏(I)、一部穂が地につく(II)、半倒伏(III)、直立と半倒伏が半々(IV)、倒伏なし(V)に区分し、該当番号を○で囲む。
- 2 緯度、経度、標高及び土性欄については関連資料に基づき記入すること。
- 3 10a当たり窒素投入量については、数回に分けて施肥する場合、その合計量を記入すること。

4 2 1 1

2 栽植密度

畝幅・株間測定		畝幅〔11けい間の長さ〕	株間〔11株間の長さ〕	1 m ² 当たり株数(けい長)	刈 取 り 数
	I	cm	cm	株 (cm)	株
	II			.	
	III			.	
	合計	(1)	(2)		株
	平均	(3) (1)/30	(4) (2)/30		
(5)	1 m ² 当たり株数	$\frac{10,000}{(3) \times (4)}$	株	1 m ² 当たりけい長	$\frac{10,000}{(3)}$ cm

3 刈取り調査

刈取り日	月	日	露	有	無
------	---	---	---	---	---

刈 取 り 方 法	3 m ² 当たり 整数株刈り	①	調製方法	①	②
	3 m ² 刈り	②	総合選別機 段ぶるい	②	

刈 取 り 試 料		全 量					縮 分 重 量					
	未調製生もみ重	:	:	:	:	:	g					
	未調製乾燥もみ重	:	:	:	:	:	g					
	粗 玄 米 重	:	:	:	:	:						
	玄 米 重	:	:	:	:	:		10a 当たり換算率				
	く ず 米 重	:	:	:	:	:		$\frac{10a \times 1,000}{10a \text{ 当たり換算率}}$				

玄 米 水 分	:	:	:	:	:	:	%					
---------	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--

千粒重	粗玄米	重量	g	粒数	粒	2 回	重量	g	粒数	粒	合 計	重量	g	粒数	粒
重 測	粗玄米	重量	g	粒数	粒	1 回	重量	g	粒数	粒		重量	g	粒数	粒
重 測	粗玄米	重量	g	粒数	粒	1 回	重量	g	粒数	粒		重量	g	粒数	粒
重 測	粗玄米	重量	g	粒数	粒	1 回	重量	g	粒数	粒		重量	g	粒数	粒
重 測	粗玄米	重量	g	粒数	粒	1 回	重量	g	粒数	粒		重量	g	粒数	粒
重 測	粗玄米	重量	g	粒数	粒	1 回	重量	g	粒数	粒		重量	g	粒数	粒

再 選 別 歩 合															
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

段 別 重 量 測 定	総 量	2.20	2.15	2.10	2.05	2.00	1.95	1.90	1.85	1.80	1.75	1.70	1.65	1.60	底
1 回	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g
2 回	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g
合 計	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

1.85	1.80	1.75	1.70	1.65	1.60	底
g	g	g	g	g	g	g
:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:

調 査 簡 所 の 略 図	標 本 単 位 区 内	生育、登熟の特徴
全けい数 n = けい	水稲作付筆数	
間 隔 $\frac{1}{3}$ n = けい	筆	
ランダム		
スタート a = 第 けい		

(記入注意)

1 合筆の上調製した場合は、合筆調製整理表から千粒重等を転記する。

2 総合選別機により調製した場合のくず米重は1.6mm目以下、粗玄米重は玄米重とくず米重の合計重量とする。

4 草丈・茎数・穂数・もみ数調査

調査所	調査株号	月 日 調査		月 日 調査						月 日 調査						月 日 調査		
		草 丈	茎 数	全 (茎)	穂 数	無効 穂数	有 穂	効 数	全もみ数 最高穂 下・2	全 (茎)	穂 数	無効 穂数	有 穂	効 数	全もみ数 最高穂 下・2			
I	1	cm	本	本	本	本	本	粒	粒	本	本	本	本	本	粒	粒		
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
	小計																	
II	1																	
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
	小計																	
III	1																	
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
	小計																	
合 計	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)						
平均(M)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18) $\frac{(11)+(12)}{20}$	(15)	(16)	(17)	(18) $\frac{(11)+(12)}{20}$								
1㎡当たり(M)×(5) ただし(22)=(18)×(21)	(19)	(20)	(21)	(22)	100粒	(20)	(21)	(22)	100粒									

- (記入注意)
- 穂数調査ですじまき(植)の場合は60cm間について調査する。
 - 出穂開花期に当たり周辺4箇所調査を行う場合は、ほ場の4辺の中央において第4列目の10株ずつ、合計40株を調査する。ただし、次回に規定の箇所ですじまきについて調査を行う。
 - 全もみ数調査は、筆内の穂数調査箇所ごとに3、4、3、計10株について行う。調査株は箇所ごとの平均有効穂数に近い株とし、調査方法は当該株有効穂の最高穂とかん長順位で下位より2番目の穂の全もみ数を調査する。

出穂期後				日調査				(月 日 調査)			
(23) 株の有効穂数の合計 本				(24) 株の生穂重 g				(25) 株の生もみ重 g			
うち上記の100g(又は50g)ずつ	回数	比重選により浮いたものうち			比重選により沈んだものうち			全 も み 数			
		不稔実もみ数	稔実もみ数	不稔実もみ数	稔実もみ数						
	1回	粒	粒	粒	粒	粒					
	2回										
	合計		(イ)	(ロ)	(ハ)	(A)					
(B) 沈下もみ数 (ロ) + (ハ) 粒				(C) 稔実もみ数 (イ) + (ハ) 粒							
(26) 100g調査より 株当たりへの換算率 (25)/100 (単位 0.01)				1穂当たり	(31) 生穂重 (24)/(23) g		1㎡当たり	(35) 生穂重 (24) * (27) g			
(27) 株当たりより1㎡当たりへの換算率 (21)/(23)		有効4けた			(32) 全もみ数 (28)/(23) 粒			(36) 生もみ重 (25) * (27) g			
(株当たり)	(28) 全もみ数 (A) * (26) 粒		(33) 沈下もみ数 (29)/(23) 粒		(37) 全もみ数 (28) * (27) (100粒) 粒						
	(29) 沈下もみ数 (B) * (26) 粒				(34) 稔実もみ数 (30)/(23) 粒			(38) 沈下もみ数 (29) * (27) (100粒) 粒			
	(30) 稔実もみ数 (C) * (26) 粒			(39) 稔実もみ数 (30) * (27) (100粒) 粒							
(40) 沈下もみ数歩合 (38) / (37) %				(41) 稔実歩合 (39) / (37) %							

6 被害・共済減収調査

被害状況	被害の種類	発生時期	損傷項目	損傷程度	見積り被害歩合	平年比較			
						総 合	多	並	少
						気象被害	多	並	少
						病 害	多	並	少
						虫 害	多	並	少

実測筆の 10 a 当たり 見積り収量	10 a 当たり 未調製生もろ kg	10 a 当たり 回帰線 (Y)	10 a 当たり 回帰線上の10 a 収量	図表から 選んだ点 (Y)	図表から選んだ 10 a 当たり収量 kg	選んだ理由 晴天続き・雨天 早刈り・適期刈り 被害甚・中・軽 その他()	10 a 当たり筆 平均見積り収量 kg
---------------------------	--------------------------	------------------------	-----------------------------	---------------------	-----------------------------	---	----------------------------

[illegible]

← ← ← 入力方向